

3類型	観光資源	番号	8-25-015
地域資源名	黒川温泉 阿蘇くじゅう国立公園	認定日	平成26年2月3日
地域	熊本県南小国町ほか	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名： “黒川温泉街＝一旅館”と見据えた、黒川温泉滞在型健康増進&美容プログラムの開発と販路開拓

会社名： 黒川温泉観光旅館協同組合

所在地： 熊本県阿蘇郡南小国町
大字満願寺6594-3

連絡先： TEL:0967-44-0076

FAX:0967-44-0819

H P: <http://www.kurokawaonsen.or.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

7種類の泉質を持つ黒川温泉の特徴を活かした「温泉入浴プラン」に、糖尿病等の生活習慣病向けブルーサークルメニューや美肌効果のある地産地消料理の「食」、及び温泉街散策や森林浴等の「運動」を組み合わせた、専門家の指導監修及び産学官連携による「健康増進プログラム」と「美容プログラム」の2つの新たな滞在型温泉プログラムを、黒川温泉の旅館が一体となって開発し、販路開拓と広報PRにより新規需要を開拓する。また、顧客満足度向上と温泉街活性化のため、新黒川温泉入湯手形や湯るとクーポンの新たな着地型商品も開発する。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

産学官連携による信頼性の高い生活習慣病向けブルーサークルメニューと温泉入浴法と運動を組み合わせた「健康増進プログラム」及び温泉療法医や温泉ビューティ研究家の指導監修による、7種類の泉質を活用した美肌入浴法と美肌効果のある地産地消料理と運動を組み合わせた「美容プログラム」を、温泉地の旅館が一体となって提供するのは、九州初。両プログラムとも、プログラムマスターの指導による高い顧客満足度を提供。新黒川温泉入湯手形と湯るとクーポンも、九州の他の温泉地にはない。

◆市場性

シニア層の健康志向は、厚労省の“健康寿命の延伸”施策と相俟って、今後益々高まると予測。糖尿病及び予備群は3400万人で増加傾向。糖尿病等の生活習慣病の人も、旅館で安心して美味しい料理が楽しめる黒川温泉ブルーサークルメニューのニーズは高い。また、女性の美容への関心は高く、近年20歳～30歳代の男性の美肌への関心も高まっている中、美肌入浴法に対するニーズは高い。よって、健康増進と美容の両プログラムの需要拡大が見込める。

◆販路

旅館組合HPによる直接販売、大手企業健保組合、ネット系及び大手旅行会社「女子旅」等で販売。また、熊本県「くまもと・ふるもーション課」と連携した温泉プロモーション、県観光HPやSNS等による情報発信、健康雑誌や女性誌・旅行雑誌等と連携した広報PR等により認知度向上を図る。

地域資源における関係事業者との連携

南小国町、熊本県、(公社)熊本県観光連盟等の行政機関並びに熊本県立大学、熊本保健科学大学等の大学及び地元老人会、商店街、観光施設等と連携して新商品を開発し、さらに、黒川温泉観光協会や九州観光推進機構等と連携して新商品のPRに努める。